

関西科学塾

Newsletter vol.1



発行:大阪大学 男女協働推進センター内 関西科学塾運営事務局
〒565-0871 吹田市山田丘1-1
E-mail: kagakujuku-2016@ml.office.osaka-u.ac.jp
HP: http://kagaku-juku.jp/

2016年7月24日(日) **身近なロールモデルと気軽に話そう!**
企業や大学で活躍する女性研究者による講演&理系大学生との交流会。

開校式・講演会・交流会を大阪大学で行いました。



開会式を行いました。137人、保護者87人、引率教員4人と多くの皆さんに参加頂きました!
大学教員12人、学部や大学院の学生21人がいろいろな形で中高生の皆さんにロールモデルを提供しました。

当日プログラム

- 13:00 開会あいさつ 男女協働推進センター
センター長 理事・副学長 工藤眞由美
- 13:10 来賓あいさつ 文部科学省 科学技術・学術政策局 人材政策課 課長補佐 新免寛啓
- 13:20 講演会 企業研究者、大学教員、科学塾OG学生
- 15:00 集合写真、休憩
- 15:30-17:00 <中高生> 現役大学・大学院生、関西科学塾OGとの交流会
<保護者・教員> 懇談会「今どきの大学、今どきのリケジョの進路」
- 17:05 閉会

講演では、高機能材料の専門家でダイキン工業株式会社の小泉美子さん、記憶の研究者で大阪大学富永(吉野)恵子准教授、関西科学塾OGで大阪大学医学部医学科5回生の高山佳奈さんが、理系進路の魅力を中心に語って下さいました。

ロビーには昨年度科学塾の実験発表の掲示や各大学のパンフレット、女子高生対象オープンキャンパス、理工系仕事体感イベント「夏のリコチャレ2016」案内チラシなど、理系情報が盛りだくさん! 交流会では14のグループに分かれ、気軽に日頃抱いている不安や疑問を女子大学生・教員に直接質問するグループトークを行いました。



質問できるところが嬉しかった。たくさんのアドバイスを聞けたので来年も参加したいです。(中1) ディスカッションで大学生や企業の方の進路に対する考え方を聞いて世界が広まりました。(中3)

高3の夏、文系の私が理系を目指すのはどうかと少しばかり不安もあったのですが、今日のお話を聞いて“私はこれを目指すんだ”と自分の望むものに確信を得ることができました。(高3)

親が文系だとアドバイスできる範囲が狭いのでよい機会となりました。(保護者) 子どもが理系を希望しているが親として少し不安でした。でもお話を聞いて不安が解消しました。(保護者)

関西科学塾とは・・・

女子中高生のための関西科学塾はJST(国立研究開発法人 科学技術振興機構)から女子中高生の理系進路選択支援プログラムとして採択された事業で、今年で第11回になります。京都大学、大阪大学、神戸大学、奈良女子大学、大阪府立大学、大阪市立大学が中心となり、近隣の教育委員会、企業、NPOと連携を持って開催しています。

今年の関西科学塾の中心となるA~F日程のプログラムでは、のべ1250人の申し込みをいただき、抽選の結果510名がいずれかのプログラムに参加できることになりました。科学塾への参加を通し、理系分野に対するより広く深い興味と知識、そして魅力的な理系進路へのイメージを得てくれることを期待しています。今年度は10を越すアウトリーチイベントの企画もしており、随時ニュースレターで報告の予定です。 Don't miss it!